10 各種規制への対応

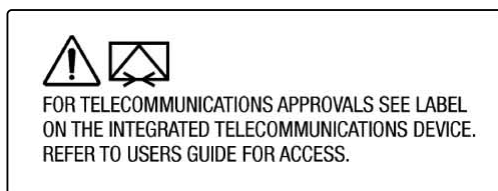
各種規制への対応

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

通信ネットワーク認定

以下のラベルはご使用のコンピュータの「Telecommunications Regulatory Approval」に関する情報にアクセスする方法を伝えるためのものです。

FOR TELECOMMUNICATIONS APPROVALS SEE LABEL
ON THE INTEGRATED TELECOMMUNICATIONS DEVICE.
REFER TO USERS GUIDE FOR ACCESS.

安全性

安全性は、コンピュータを操作する上で最も重要です。このセクションのガイドラインに基づいて、コンピュータをお使いください。

バッテリ

警告　コンピュータには、バッテリ駆動のリアルタイム クロック回路が装備されています。バッテリが正しく装着されていなかったり、バッテリの取り扱いを誤ったりすると、爆発したり怪我をしたりする恐れがあります。バッテリを充電、分解、水にぬらす、火に入れるなどしないでください。

重 要　リアルタイム クロック用バッテリの交換については、コンパック正規販売代理店、または正規保守サービス会社にご連絡ください。

警告　バッテリは一般家庭用ゴミと一緒に捨てずに、公共の収集システムを利用するか、コンパック、コンパック正規保守サービス会社、コンパック正規販売代理店に連絡してください。

電源コード

お求めのコンピュータにコンピュータ用の電源コードまたはAC電源アダプタが付属していない場合は、お使いの国の規格に準拠したものを購入してください。

電源コードは、お使いの製品用のものを使用してください。製品の電気定格ラベルに記された電圧／電流にあったものでなければなりません。また、製品に表示された電圧／電流より大きい電源コードを選んでください。さらに銅線の直径は、最低で0.75mm²/18AWGで、コードの長さは1.5mから2mまででなければなりません。電源コードの種類については、コンパック正規保守サービス会社にお問い合わせください。

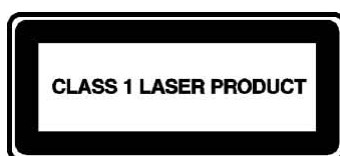
電源コードを配線する際は、通路を避け、コードの上にものを置いたり、コードをものではさんだりしないよう気をつけてください。プラグ、電源の引き込み口、製品からコードが出ている部分には特に注意してください。

レーザー アセンブリ

CDドライブを搭載したすべてのCompaqシステムは、IEC825等の安全基準に適合しています。さらに、米国の政府機関が規定したClass1レーザー製品に関するレーザー製品性能規格に準拠しています。人体に有害なレーザー光線を装置外部に放射することはありません。

コンパックのマニュアルに記載されていない方法で調整などを行うと、放射線を浴びる危険があります。

CDドライブは、Class1レーザー装置として分類されます。このラベルが、CDドライブの外側に添付されています。

CLASS 1 LASER PRODUCT

[レーザーの情報]

レーザーの種類	半導体GaAIAs
波長	650 - 780 +/- 35 nm
発散角度	53.5 度 +/- 5 度
出力電力	0.2 mW または 10.869 W/m²sr 以下
偏光	環状
レンズ口径	0.45 +/- 0.04

警告　本製品の修理は専門的な技術を習得したコンパック公認の技術者が行います。このガイドで説明するトラブルシューティングおよび修理の手順は、サブアセンブリ/モジュール レベルの修理に限定されています。個々の基板やサブアセンブリは複雑なので、コンポーネント レベルの修理や回路基板の改造を行わないでください。修理方法を誤ると、人体に危険が及ぶ可能性があります。

コンピュータの使用法

警告　通常の環境で見られるある種の閃光やパターンを見て、癲癇の発作を起こす方がまれにいます。こうした方は、テレビの動画像を見たり、ゲーム (インターネット PC のゲームを含む) を使用すると、癇癪の発作を起こす可能性があります。こうした発作を起こしたことのない方でも原因のわからない癲癇の症状が現れる場合があります。ゲームを使用中に次のような症状が現れた場合は、医師に相談してください。視覚異常、筋肉の緊張、その他の付随意運動、意識喪失、錯乱状態、けいれん。

警告　長時間のタイプ作業、誤ったコンピュータの設置、不適切な作業習慣、および個人の健康状態が、不快の原因になったり深刻な障害につながるという報告もあります。作業場所の選び方や快適な作業環境の作り方の詳細については、「安全で快適な作業環境を整えるために」を参照してください。

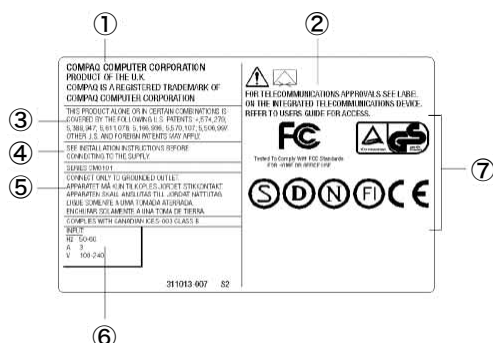
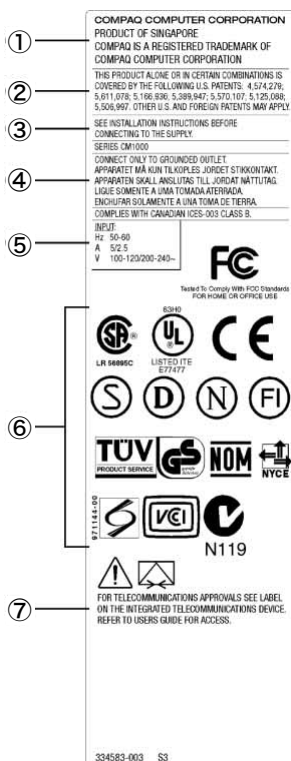
ドイツの人間工学に関する通達

これらの製品は、オフィス環境で継続的に使用することを目的としています。

モバイル製品 - ドイツの人間工学に関する通達

Compaq Agency Series 2940、CM2000、CM2010、CM2030 ファミリーのポータブル コンピュータには、「GS」承認マークがついており、同じく「GS」マークのついているポート レプリケータ、キーボード、およびモニタと共に使用すると、ZH1/618（German Safety Regulations for Display Work Places in the Office Sector）の要件を満たします。
これらのポータブル コンピュータは、オフィス環境での継続的な使用の為のものではありません。

規定承諾ラベルの添付

ご使用のコンピュータに関する安全性と規定が記載されたその他のラベルは、コンピュータの内側と外側に添付されています。ご使用の Compaq パーソナル コンピュータに添付される一般的な規定承諾ラベルの図を以下に示します。

番号	説明
1	製造場所
2	モデム規定声明
3	特許情報
4	パワー サプライに関する注意
5	アースに関する情報
6	定格電圧
7	当局の承諾

番号	説明
1	製造場所
2	特許情報
3	パワー サプライに関する注意
4	アースに関する情報
5	定格電圧
6	当局の承諾
7	モデム規定声明

エネルギー準拠

機関ラベルは、コンピュータの後部側に付いています。「安全性」の章に、一般的な機関ラベルの例を示します。

Energy Star プログラム

Energy Star ロゴの付いているコンピュータは、合衆国環境保護局（EPA）のEnergy Starコンピュータ プログラム 2.0に準拠しています。ただし、そのロゴは、EPAによる保証を意味するものではありません。Energy Star コンピュータ プログラムの一参加企業として、Compaq Computer Corporationは、Energy Starの定めたエネルギー効率に関する規準に適合するEnergy Starロゴの付いた製品を提供しています。

Energy StarプログラムはEPAにより規定されており、その目的は、家庭、オフィス、工場などにより多くの省エネルギー機器を導入して、エネルギー使用効率の向上をはかるとともに大気汚染を低減させることです。コンパック製品は、不使用時の無駄な電力消費を抑えることでこの規準を達成しています。コンピュータの省エネルギー機能の使い方に関する説明は、コンピュータ付属のマニュアルに掲載されているパワー マネージメントの章を参照してください。

コンピュータのパワー マネージメント機能は、「Microsoft Windows オペレーティング システム」をご使用の場合、サポートされます。

Energy Star準拠の外部モニタと組み合わせてコンピュータを使う場合、パワー マネージメント機能がモニタの節電機能をサポートします。画面保護タイムアウト時にも、外部モニタを低電力モードに移行させるように機能します。一方モニタの側では、エネルギーを節約するため、一定の時間システムを使用していない状態が続くとモニタの消費電力を抑えるようにあらかじめパワー マネージメント機能が設定されています。この機能設定を変更する、または無効にする方法については、コンピュータ付属のマニュアルに記載されているパワー マネージメントの章を参照してください。

Energy Star準拠に対応していないモニタでモニタ電力節約機能を使用すると、画面保護タイムアウト時に画像がゆがむことがあります。

他社製のバスマスタ方式の ISA デバイスの中には、パワー マネージメント機能と互換性がないものもあります。互換性のないデバイスでパワー マネージメント機能を使用すると、システムが低電力状態になったときエラーが発生することがあります。